

令和2年度 第4回学校運営協議会

議事録

日 時	令和3年2月4日（木） 13:30～15:10
開催場所	下野市立南河内第二中学校 会議室
参加者	<p>わたなべ よしひろ そが すけひさ ふくおか ひさこ こすぎ まりこ くまだ ひろこ 渡邊 欣宥 ・ 曾我 祐久 ・ 福岡 久子 ・ 小杉 満理子 ・ 熊田 裕子</p> <p>いしじま のぶこ いざわ としこ とみざわ しだら たかお いしかわ たかゆき 石島 敦子 ・ 伊澤 登志子 ・ 富沢 ひとみ ・ 設楽 孝男 ・ 石川 孝之</p> <p>おおぬき よしみ いたう みちこ さいとう かよこ 大貫 義見 ・ 伊東 道子 ・ 齋藤 佳代子</p> <p style="text-align: right;">13名</p> <p>下野市教育委員会 松川 博美</p> <p style="text-align: right;">欠席者 伊澤 登志子 (敬称略)</p>
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 学校長挨拶 3 本日の日程説明（事務局） 4 学校運営の状況等の評価（学校評価）についての協議 学校評価についての説明（教頭） 5 パワーアップアクションプランについて（石川） 6 情報交換、意見交換 7 次年度の委員について 8 その他 ・ 学校関係者評価
議 事 伊 東	<p>【開会】 定刻より少し早いですが、全員お揃いなので始めたいと思います。第4回学校運営協議会を始めます。では、始めに学校長挨拶、設楽校長お願いいたします。</p>
設 楽	<p>【学校長挨拶】 みなさん、こんにちは。今日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。緊急事態宣言中の会議で、開催をどうするか悩みましたが、渡邊会長と相談し、最後の会議ですので、時間を短くして実施させていただくことといたしました。よろしく申し上げます。</p> <p>さて、現在の学校の様子をお知らせします。緊急事態宣言をうけ、学校では、感染症対策を強化しています。6月の学校再開当初の気持ちを思いだし、一つ一つ再確認いたしました。対面式の学習は、自粛しています。また、部活動においても、2月7日まで中止しています。部活動に関しては、8日から再開する予定です。教室では、寒さ対策で、防寒着を着用しての授業を許可しています。ウインドブレーカーが多いのですが、なかには、コートを着て授業を受けている生徒もいて、正直少し違和感がありますが、窓も開いているので、健康のため実施しています。行事では、2月の授業参観と立志スキー宿泊学習を中止としました。立志式については、10日に生徒と職員で実施し、3月の授業参観でその様子を放映する予定です。また、卒業式は、昨年同様ご来賓の臨席を控えてもらい、卒業生と保護者、職員で実施する予定です。在校生に関しては、教室でZ o o mで参加する予定です。</p> <p>3年生は、現在、ほとんどの私立高校の受験が終わり、県立高校の受検に向けて、努力しているところです。来週の月曜日に県立の特色選抜が実施されます。</p> <p>2年生は、立志式の準備を進めています。また、明日まで、期末テストがあり、テストが終わったら、1、2年生は3年生を送る会の準備にかかります。今年は、卒業生には申し訳ないのですが、全校で集まらず、Z o o mで実施する予定です。</p> <p>緊急事態宣言は、7日で解除されますが、いつまた、急激に感染者が増加するかわかりませんので、感染症対策をしっかりと行い、無事卒業式、修了式ができるようし</p>

	<p>ていきたいと思ひます。</p> <p>学校のことで、もう一つ。桑原教諭が出産のため、休みに入りましたが、1月18日に下山沙織講師が着任しました。教員経験はないのですが、3学年の副担任として明るく勤務しています。</p> <p>今日の議題は、パワーアップシートと学校評価についてですが、よろしくご審議お願いします。</p> <p>最後になりますが、学校運営協議委員の皆様には、1年間いろいろとお世話になりました。まだ、今年度は終わっておりませんが、今日が最後の会議となりますので、御礼を申し上げたいと思ひます。</p>
伊 東	<p>【本日の日程説明】</p> <p>学校長から話がありましたように、本日は緊急事態宣言があり、授業参観を割愛させていただきました。</p> <p>このあとは、レジメに沿って進めていきます。</p>
設 楽	<p>本日、下野市教育委員会から松川先生が参加してくださっています。</p>
松 川	<p>下野市教育委員会学校教育課の松川です。よろしくお願いいたします。</p>
渡 邊	<p>【学校運営の状況等の評価について】</p> <p>では、まず、学校評価についての協議ということで、教頭先生からお願いいたします。</p>
伊 東	<p>学校評価について説明をさせていただきます。</p> <p>先に、お手元に資料の方を届けさせていただいたので、生徒・保護者・教職員のアンケートの結果については、各考察に書いてあるとおりです。どの項目も上下変動があり、それぞれに対応していかなければいけないと感じております。</p> <p>特に今年度は、新型コロナウイルス感染症予防の関係で、学校行事の削減や、授業形態の変化、休校による授業時数の減少を補うための授業等、今までとは違う状況に置かれての1年間でした。そのため、アンケート結果に影響がでた部分が良い面でも悪い面でもあると思ひます。しかし、その点を省いても、生徒・保護者・教職員の評価に差があるのは質問の内容に問題があるのかもしれない。例えば、経年変化を見たいがために、今までと同じ質問をしましたが、今年は今までとは違う1年を過ごしたのだから質問事項を変えた方がよかったのではないかという意見もありました。また、職員・生徒・保護者の比較の考察にもあるように、同じ内容を聞くつもりでも、視点が違ってしまっていて、一概には比較できないものがあるなど、今後見直していきたいと思ひます。</p> <p>今回のアンケートで、友達との関わりを大切に充実した学校生活を送れていることが確認でき、さらに生徒によりそった教育に心がけていきたいと思ひます。</p>
渡 邊	<p>先に資料に目を通していただいていたので、何か質問や、これはどうかというものがありましたらお願いいたします。</p> <p>皆様から何かご意見がいただけたらと思ひます。私もこれはなと思ひたのがあったのですが。</p> <p>では、まず私から先に。</p> <p>やはり、教職員評価と保護者の方の評価で違う点。</p> <p>質問の13番「教職員は責任をもって清掃やお手伝いを～」の保護者の評価よくない。また、質問10「伝統文化に親しみ～」では、保護者の34パーセントがあまり思わないというように低いです。</p> <p>グリーントウンの老人クラブで、生徒さんの俳句を添削してくださっております。その俳句も教室に掲示してくださったりしております。そういうのもやっていますが、保護者の方はそれらをどのようにとらえてくださったのかな。</p> <p>今年は、コロナで学校休校等があり、なかなか、学校の様子がみられなかったからかな。</p>

設 樂	<p>伝統文化についての生徒の質問は、好きかどうかときいているので、教員や保護者への聞き方と違っています。もちろん、学校が好きにさせていかななくてはいけないのですが。また、保護者にはね伝統文化に触れる機会が多いかどうか聞いているので、学校のことで分からなかったり、家でもその機会が少ないと感じているのかもしれませんが。</p> <p>「わからない」という回答は、これは、コロナでよく見られないからかと思います。質問の13番は、昔は「お子さんは学校の清掃や委員会の活動にとりこんでいますか。」でしたが、学校のことは分からないと言うことで、「家庭では」と変更しました。ここが最終的には上がってこなくてはと思っています。</p>
渡 邊	<p>話は戻りますが、俳句の添削を外部に依頼しているところは、他校ではありますか。</p>
石 川	<p>あまりないです。</p>
渡 邊	<p>学校の特色としてアピールしてはどうでしょうね。</p>
富 沢	<p>私は「学校は楽しい」という質問が、今まで3年間の中で1番高い評価になっているのが、保護者としてはうれしいです。</p> <p>全体的に保護者の評価が低いですが、「ややそう思う」という評価も多いので、おそらく判断がしづらいつか、見ていないとかの評価が多かったのではないのでしょうか。1年生の保護者は小学校に比べ、中学校は学校に来る機会が少ないと感じていると思います。さらにコロナで学校に行くことも減ったと思います。</p> <p>評価の結果に、1年・2年・3年の区別はないですが、もしかしたら、学年の差がみられるとよかったかなとも思います。そうすると、1年の保護者に「わからない」が多くなっているかもしれません。</p> <p>学校の様子を家庭に伝える必要があるとは思いますが、例えば、クラス便りを通して、体育祭に向けて葛藤している様子や、今問題が生じているが、こんな風に解決しているなど、先生の言葉で書いていただくことで、保護者に伝わってきました。新たなことを考えて発信することも必要ですが、先生方の言葉で伝えていただければ、十分伝わるのかなと思います。</p>
熊 田	<p>全体的に上がっていると思います。</p> <p>コロナで6月にやっと行けて、やっぱり学校って楽しいと、確認できたのはよかったのかなと思います。</p> <p>保護者の評価が低いのは、例えば、「自主学习」ですが、子どもは評価が高いけれど保護者は低いのは仕方ないと思います。「手伝い」についてもうちの子も外では手伝いをやっても、家では一切やらないです。だから、仕方ない評価結果だと思います。</p> <p>それよりも、生活の面や心身（心を育てる）面が上がっているのは、コロナの災害影響で、かえってその辺が上がっていて、先生方も頑張っていて取り組んでくださっているのが伝わってきます。</p>
小 杉	<p>学校は人間関係を作るところだと思います。子どもたちも、友達作りは学校に行かないとできないことがわかっていないのでしょうか。</p> <p>保護者の評価が厳しいのは、保護者があまり子どもの様子をお忙しくて見切れないので仕方ないと思います。</p> <p>「なし」という回答は、どう答えてよいのかわからなかったのでは。質問を変えればわかったのではないのでしょうか。</p>
渡 邊	<p>どの学校もこのような評価はやっているんですよね。質問は学校が考えているのでしょうか？</p>
設 樂	<p>はい、やっています。</p> <p>来年度は、小中一貫教育の関係で質問を小学校と同じにしていく方向になります。9年間の経年変化をみられますが、質問項目が変わるので昨年度との比較は難しくなります。</p>

渡 邊	私としては、質問の数が多いと感じます。もう少し、自由に書くようなのがいいんじゃないですか。市教委の方では、これの、各学校の比較をするんですか。
松 川	比較するのではなく、学校区の中で9年間を通して、指導していくべき方向性をもっていくことがねらいです。
福 岡	昔、自由に書くという欄があったのですが、実は、ここの保護者はたくさん書きます。それはそれはたくさん書いてくださり、先生方は心が折れます。結構厳しいご意見が多いので。
福 岡	PTA の会長、副会長は自由記述をみせていただきました。結構な量のご意見でした。この経験から、自由記述でない方が、書かない方がよろしいのではないのでしょうか。
小 杉	福岡さんがおっしゃるように、建設的なご意見というより、個人的なご意見が多かったように感じました。
設 楽	今年ももちろんご意見をいただきましたが、今年は、わりと感謝の言葉が多かったです。
福 岡	日常的なことが、こんなに楽しいんだということ、今年はみなさん気付いたのではないのでしょうか
渡 邊	学校が対策を取ってやってくださったからよかったと思っています。かえって、日頃と違う学校生活とは違う体験ができてよかったのでは。 学校は授業の遅れを取り戻そうと必死に進め、かえって時間に余裕ができて、余裕をもって取り組めたと伺っています。 我々はこれに基づいて、評価用紙を書いて帰りまでに提出していただきます。そのほかありますか。
大 貫	評価を詳しくやっぺらっしゃるなと思います。 保護者は高い低いとありますが、例えば、「家庭学習やお手伝い」とかマイナスのところを取り上げた時に、学校は毎年なので一生懸命ですが、家庭では、その時だけです。評価に差が出てしまう。例えばご家庭では、家庭学習のよさをどのように考えていらっしゃるのでしょうか。保護者は、子どもが「やる」か「やらない」しか見ないのか、あるいは、やった内容がどうなのかを見るのか。こう考えると、保護者の方と連携をとれるとよいのかと思います。
渡 邊	今後よく参考にさせていただければと思います。 この程度でよろしいでしょうか。 では、パワーアップアクションプランについて、石川先生お願いします。
石 川	【パワーアップアクションプランについて】 先日は、パワーアップアクションプランの改善案等、御意見をいただきありがとうございました。委員の皆様に出していただいた案を参考に改善案をつくりましたので、ご覧ください。プランの中で、朱書きされている言葉は、改善案に沿って直したものです。 (確認の時間をとる) さらに、変更点、改善点を別紙にまとめました。B 4 縦のものです。ご覧ください。皆様に出していただいた改善案を一覧にまとめました。また、備考にその対応について記載しましたのでお読みください。変更点がもう1枚のプリントの朱書きに対応しておりますので、ご確認ください。 また、その下の□の中をご覧ください。具体的な取組等についての意見をまとめました。1つずつ確認させていただきます。 ○1つめと2つめの点について 実施できるかどうか検討していきたいと思います。

持久走につきましては、コロナウイルス感染症対策等考慮し、実施は難しいと考えております。しかし、小中一貫教育の取組で、各学年曜日をずらして縄跳びの実施を行いました。来年度も、方法を変えて体力向上のため何か実施できないか検討したいと思えます。

○3つめの点について

前回御意見をいただきました点ですが、地域と学校を結ぶ立場として私や、渡邊さんの立場の方がいらっしゃいますが、できることにも限りがあるのが現状なので、頼れる部分は頼り、地域で子どもたちを育てるという視点でどのような方法があるか考えていきたいと思えます。

○4つめと5つめの点について

自分で考えて動くことは、中学校にいる間にぜひ身に付けてほしい力だと考えており、大切なことだと感じています。私たちも、学習では考え方のポイントや授業のねらいを明確にすること、基本を大切に上積みをする、生活では、時間を見て行動することや、服装について考えさせていますが、自分で考え決定する力をさらに高めていく必要性を感じています。より生徒が身に付く方策を、継続して考えたいと思えますし、家庭でも自分で判断させ決定する部分を取り入れていただき、互いに高めていければと思っています。5つめの点としては、止まる側、渡る側双方のマナーが大切であると思えます。学校も取り組むと同時に、幼児の頃からの家庭の教育も大きな部分かと思っております。小中、家庭、地域で、普段から同じ足並みで子どもたちを見守れるとさらに効果があると思えます。

最後に、検討事項が2点ございます。

1点目は、項目がたくさんあるので、優先順位をつけたらどうかという御意見がありました。

点線部の□をご覧ください。例えば、①必ず達成したいもの ②できれば達成したいものというように重点項目を決めてまとめていくのはどうかということでした。

2点目は、プランを訂正しましたが、観点の多いところで6つ、少ないところで4つなど多少の偏りがありますがそのままよろしいかご検討ください。

以上、よろしくお願いたします。渡邊さんにお返しします。

渡 邊

まず、優先順位について皆様からご意見ください。
付けないか、付けるとしたら、1・2・・・と付けていくかどうか。
では、まず、付けるか、付けないか。

曾 我

みんな大切だから、付けなくていいんじゃないのですか。

渡 邊

私も、この項目について、どれも大切だと思います。その場その場でやっていけばいいんじゃないですかね。

熊 田

1年目は、このままやってみて、2年目から、やってみてここを優先的にやっていたらいいんじゃないかとか、検討していくのはどうでしょうか。

渡 邊

結果を見てから、来年度はどうしようか考えてみる。
まず1年これでやってみて、その後検討していくでよろしいでしょうか。
2つめの検討ですが、項目の数ですが、今年はどうにするか、まず見ていただいて。

熊 田

質問です。私は偏りがあるとは、見ていません。項目の数に偏りがあることでのデメリットとは何かありますか。なにか偏りがあるので問題があるのでしょうか。

石 川

私たちは、どれも大切なので、○の数が少ないと、この項目はあまり重要でないのかなのような見方にならないかと懸念しております。

熊 田

「その他」の欄の取り組みが少なくなってしまうのは、学校がメインでやることではないので、特に問題ないのではないのでしょうか。少なくて仕方がないと思えます。

渡 邊	いかがですか。
大 貫	「その他」の欄は、社会教育施設のやるべきことです。実は、我々のところでした。作ってしまうと、来年度スタートとなるとなかなか実行が難しいところもあります。もしよろしければ、とりあえずはこの欄はカットして出していただいてもよいのでは。
設 樂	学校で出しておきながらすみません。「思いやり」の「社会のルール」と「集団におけるマナー」が被っているのに気づきました。しかし、「いじめ防止」は入れたいので、少し訂正をお願いします。この2つを1つにしてください。
大 貫	その他のことでよろしいですか。 専門用語が多くて、一般の方にはわかりにくい感があります。例えば、「発展的」「ICT」など、一般の方はいったい何をやるのかなど。一般の方にもわかるように、改めていただくとありがたいです。分かりやすいのがいいのではないかと思うのですが。できるようでしたらお願いしたいです。
渡 邊	大貫さんからありましたが、その他の欄はどうしますか。
大 貫	今の段階で出せるものと、出せないものがあるので、少し心配になりました。できるものもあれば、できなものもありまして、心配になったのですが。来年度にならないとわからないこともあるので。参加・呼びかけなどは、できると思います。
渡 邊	今のようなところでよろしいでしょうか。 以上で、石川先生よろしいですか。では、パワーアップアクションプランの協議は終わりにいたします。
	【情報交換、意見交換】 情報交換・意見交換あれば。
伊 東	学校への意見や要望等があればお願いします。
渡 邊	では、学校運営協議会の皆様方からという立場でいかがでしょうか。
熊 田	本年度最初に、設樂校長先生から、地域の方々、ぜひ学校にいらしてくださいとおっしゃっていただきましたが、コロナで……。ちょっと用事があればいけますが。この評価の用紙も持っていきこうかなとも思いましたが、コロナなので FAX にしました。
設 樂	コロナが落ち着けば。来年の最初も今の状況からすると難しいかなと思います。ちょっと今年は申し訳なかったと思っています。
渡 邊	昨日も県知事が言いましたが、数字は達成したが、まだ、緊急事態宣言の体制は気を緩めず進めましょうと。当分この状態は続くと思います。積極的な活動が否定的に見られるところがあります。我々も、文書とかでやっていけば。市の方も天平の花まつりが中止とっています。このままでは、オリンピックもできるのかどうか。エコライフ祭りもオリンピックに被っていますので、日程を考えていかなければと思っています。 学校には、電話や文書でご意見を言っていただき、また検討していく形でよろしいでしょうか。
伊 東	【次年度の委員について】 続きまして、次年度の委員さんについてです。 是非、来年度引き続き、続けていただけたらありがたいです。そうは言ってもそれぞれのご都合もありますでしょうから。
曾 我	子どももできあがってしまったので。子どもと相談しながらここに参加というわけ

	<p>にもいかないので。</p> <p>葉っぱ拾いなどの様子など見みさせていただいたり、ウォーキングなどして、部活で声を出して、ボールを打っている姿を見たりすると、中学生はなかなか真面目で勉強だけでないと再認識いたしました。</p> <p>道ですれ違う時、中学生は「こんにちは」とやたらと声をかけてはいけないのかと思うのでしょうか。小学生の方がよくする。緑小の生徒もよくやる。</p> <p>地域の方に、元気があって、能力も高いんだよというのを、もっと知ってもらった方がいいのではないかと。</p> <p>事情を承知していただき、私はこれで卒業させていただきたい。</p>
福 岡	<p>私も5年間やらせていただき、そろそろ。中学生に会う機会が格段少なくなってしまいました。5年という区切りで、これで、終わりにさせていただきたいと思います。</p>
石 島	<p>協議委員を今年で、引退と考えておりましたが、なかなか、後任が見つからず、あと1年で後任を探しまして、次引退させていただこうと思います。</p>
渡 邊	<p>私も77歳。先ほど、福岡さんがおっしゃるように、生徒と関わっていける、お若い方のほうがよいのではと思うのですが。</p> <p>こういうことに携わっていくことで、自分にも刺激になっています。私も妻を昨年亡くしまして、そろそろと考えておりました。</p> <p>後任の方を見つけていただいて、学校にご報告していただければ、学校の方も楽になると思いますので。</p>
設 楽	<p>後任を見つけていただくとき、最初にお配りした資料にこのような方が委員にというのがありますので、それを参考にしながら推薦していただければと思います。</p> <p>また、祇園小と緑小の地区の人数の配分等もご配慮いただけたらと思います。</p> <p>大変かと思いますが、2月中に市教委に報告しなければならないので、ご推薦をよろしくお願いします。</p>
伊 東	<p>それでは、先ほどの学校評価の方をご記入をお願いいたします。</p> <p>以上をもちまして、学校運営協議会を終了いたします。大変お世話になりました。</p>